

工事写真の閲覧で表示される階層ツリーの変更方法

工事写真の閲覧を行う際、左側に表示される分類情報ツリー項目を変更したい・・・
そんな時にはチェック閲覧画面より、以下の作業手順で変更可能です。
成果品情報の取り込み後に設定する方法と、成果品情報の取り込みの前に設定する方法が
ございます。

【成果品情報の取り込み後に設定する場合】

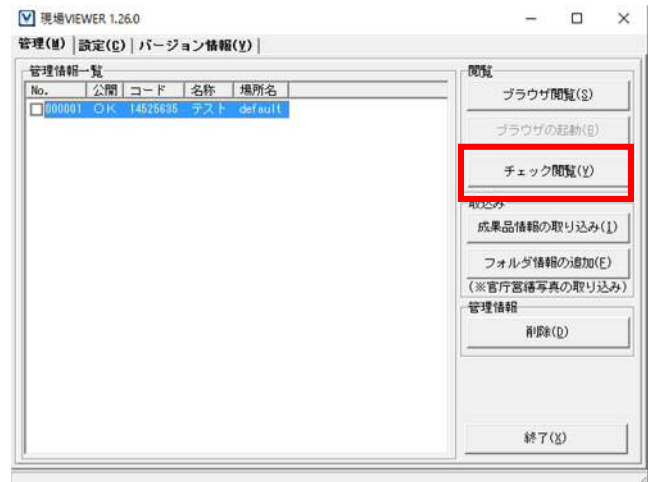
※成果品データを取り込むごとに設定が必要になります。

1、成果品データの取り込みを行います。

※データの取り込み方法については「現場 VIEWER 操作マニュアル P4[STEP2 データ取込編]」
をご参照ください。

2、管理情報名をクリックし

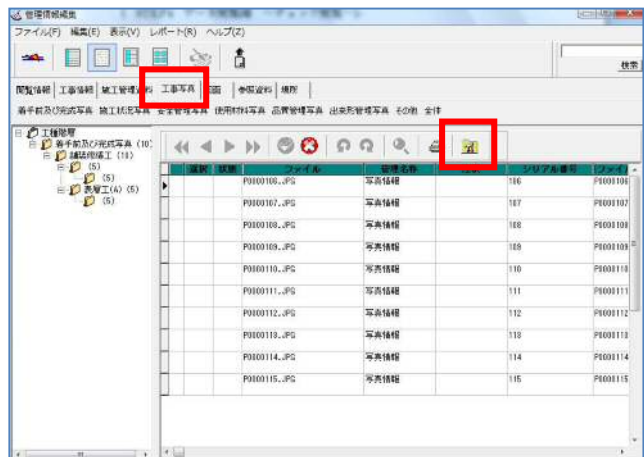
青く選択された状態で、「チェック閲覧」
をクリックしてください。



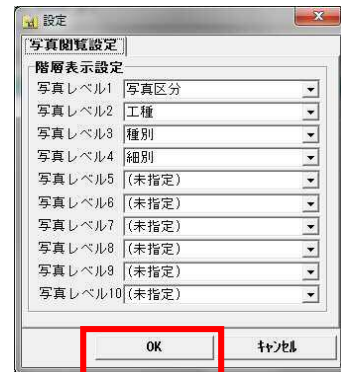
3、「工事写真」タブをクリックし

「分類情報ツリー設定」のアイコンを
クリックしてください。

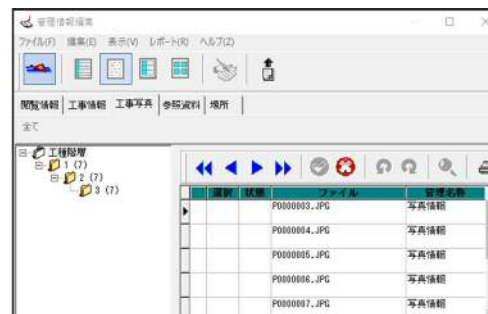
※黄色いフォルダのボタンです。



- 4、写真閲覧設定画面が表示されますので
レベル1～レベル10まで設定を行い
「OK」ボタンをクリックしてください。

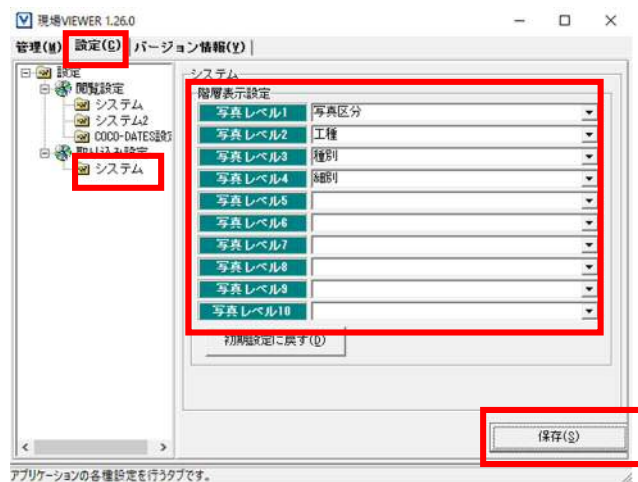


- 5、設定した階層表示に変更されます。



【成果品情報の取り込み前に設定する場合】

※一度設定をすると分類階層のツリーの情報保持されます。



1、現場 VIEWER を起動します。

2、起動画面の「設定」タブの「取り込み設定」から「システム」をクリックします。

3、レベル 1～レベル 10 まで設定ができます。読み込む管理情報の写真項目名を選択後[保存]をクリックします。

※[初期値に戻す]をクリックすると、以下の項目が設定されます。

【初期値の項目】

レベル 1：写真区分

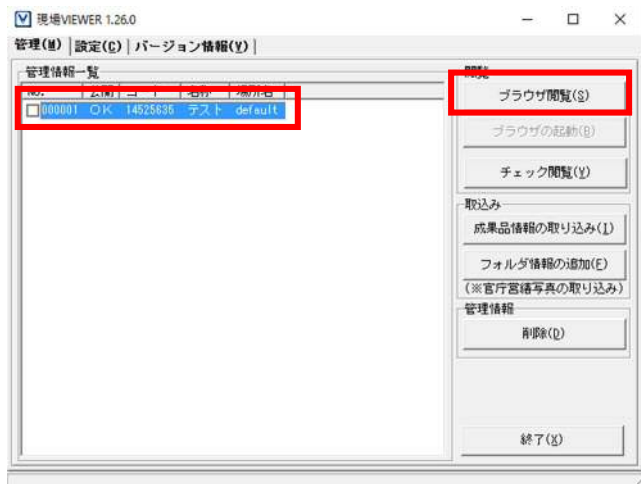
レベル 2：工種

レベル 3：種別

レベル 4：細別

4、成果品情報の取り込みを行います。

※取り込み方法については「現場 VIEWER 操作マニュアル P4[STEP2 データ取込編]」をご参照下さい。



5、「ブラウザ閲覧」を行います。



6、設定した分類階層に変更されています。